

令和八年 七宝会

普及公演

十二月六日(日)

昼の部 十三時開演 夜の部 十七時開演

枚方市総合文化芸術センター

本館 関西医大 小ホール

● 昼の部

おはなし 辰巳満次郎・野村萬斎

狂言「簸屑」 野村萬斎

能「葵上」 梓之出 辰巳満次郎

● 夜の部

おはなし 辰巳満次郎・野村萬斎

狂言「清水」 野村萬斎

能「紅葉狩」 辰巳満次郎



友愛会
ホームページ

主催/公益財団法人 友愛会

共催/枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体





令和八年 七宝会

普及公演

昼・夜二部公演



夜の部 十七時開演

おはなし

狂言

「清水」

太郎冠者 野村 萬斎

主 野村太一郎

能

「紅葉狩」

貴女・鬼 辰巳満次郎 笛 貞光 訓義

侍女 辰巳 和磨 小鼓 荒木 建作

侍女 鶴田 航己 大鼓 山本 寿弥

侍女 岩上 昂平 太鼓 中田 一葉

平維茂 福王 知登

従者 廣谷 和夫

従者 佐々木 秀

侍女 金澤 桂舟

武内神 中村 修一

辰巳満次郎×野村萬斎

◇狂言「清水」

主人が茶会を開くにあたり、使用する水（湧き水）を汲んでくるよう召使いに命じる。召使いは日頃からあれやこれやと用事を遣わされていて気が進まないのに、清水へ行くと鬼に遭遇して襲われたと嘘をつき、主人から預かった秘蔵の水桶も投げ捨ててきたと言いつく。主人が水桶惜しさに自ら様子を見に行くといいたすので、嘘がばれては大変と慌てた召使いは先回りをして、とある作戦を企てるが・・・

◇能「紅葉狩」

高貴な風情をした女が、侍女を連れて、山の紅葉を愛でようと宴を催していた。その酒席に、鹿狩りの途中であつた平維茂の一行が通りかかる。維茂は、道避けようとするが、気づいた女たちに誘われるまま、宴に加わる。高貴な風情の女はこの世の者とは思えぬ美しさ。酒を勧められ、つい気を許した維茂は酔いつぶれ、眠ってしまう。それを見届けた女は、姿を消す。その維茂の夢に現れた八大菩薩の眷属、武内神は、先刻の女は鬼神の化身だと教え、維茂に太刀を授ける。夢から覚めた維茂の目の前には、鬼女が姿を現し、襲いかかってくる。維茂は勇敢に立ち向かい、激しい戦いの末に、みごとに神剣で鬼女を退治する。

昼の部 十三時開演

おはなし

狂言

「簸屑」

太郎冠者 野村 萬斎

主 中村 修一

次郎冠者 野村太一郎

能

「葵上」

六条御息所 辰巳満次郎 笛 貞光 義明

照日神子 石黒 実都 小鼓 久田舜一郎

横川小聖 福王 知登 大鼓 上野 義雄

朱雀院臣下 喜多 雅人 太鼓 上田 悟

左大臣従者 金澤 桂舟

辰巳満次郎×野村萬斎

◇狂言「簸屑」

宇治橋の供養に來た参詣人たちに薄茶を出そうと、主人は太郎冠者に簸屑茶屑を貰ふて残った茶葉を挽いておくよう命じる。太郎冠者は文句を言いつつ茶を挽くが、とにかく眠い。使いから帰った次郎冠者はその眠そうな様子を見て、眠気覚ましに相撲の話をつまらなくしたり、舞を舞ったりするが、太郎冠者の眠気は増すばかり。そこで悪戯をしてやろうと、次郎冠者は寝ている太郎冠者に面をつけ・・・

◇能「葵上」 梓之出

光源氏の妻となつた左大臣の娘・葵上は、物の怪に悩まされていた。物の怪の正体を知るべく、院の臣下に命じられて口寄せを行う照日巫女。すると、一人の高貴な女性の姿が現れた。かつて葵上に辱めを受けた六条御息所の怨霊だと名乗り、自らの抱える辛い思いを吐露しはじめた彼女。次第に感情の昂ぶってきた彼女は、葵上の病床に迫って責め苛む。御息所は、葵上を冥府へ連れ去ろうと呪いの言葉をつき捨てると、そのまま姿を消すのだった。怨霊退治のため、比叡山で修行する修験者を急いで呼び出した臣下。修験者が祈禱をしていると、そこへ鬼女の姿となつた御息所の怨霊が現れた。なおも葵上を害しようとする彼女。しかしやがて、彼女は法力の前に力尽き、成仏を遂げてゆくのだつた。梓の出す小書（特殊演出）がつくと、特別な演出が加わり、照日巫女による降霊の雰囲気により強調されます。

◆スマホde解説

「衆我財団」様の支援事業として、お客様ご自身のスマホをお使いいただき、ご自身のイヤホンで解説をお聴きいただけるサービス提供が始まりました。ご希望の方はスマホとイヤホンをご持参のうえ、ご体験くださいませ。

◆日時 令和八年十二月六日（日）

◆会場 枚方市総合文化芸術センター 本館 関西医大 小ホール

料金

指定席	5,000円	〈昼夜通し〉
自由席	3,500円	指定席 8,000円
学生	2,000円	自由席 6,000円

チケット申し込み

〈指定席・〈昼夜通し〉指定席〉

◆七宝会
072-831-3206

〈指定席・自由席・学生・〈昼夜通し〉指定席・自由席〉

◆枚方市総合文化芸術センター チケットデスク

WEB <https://hirakata-arts.jp/ticket/>

TEL 0570-008-310 (ナビダイヤル 10:00～17:00/休館日を除く)

窓口 本館窓口購入 (10:00～20:00/休館日を除く)

お問い合わせ

◆七宝会

072-831-3206

枚方市総合文化芸術センター
チケットデスクは
こちらから



主催/公益財団法人 友愛会

共催/枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体